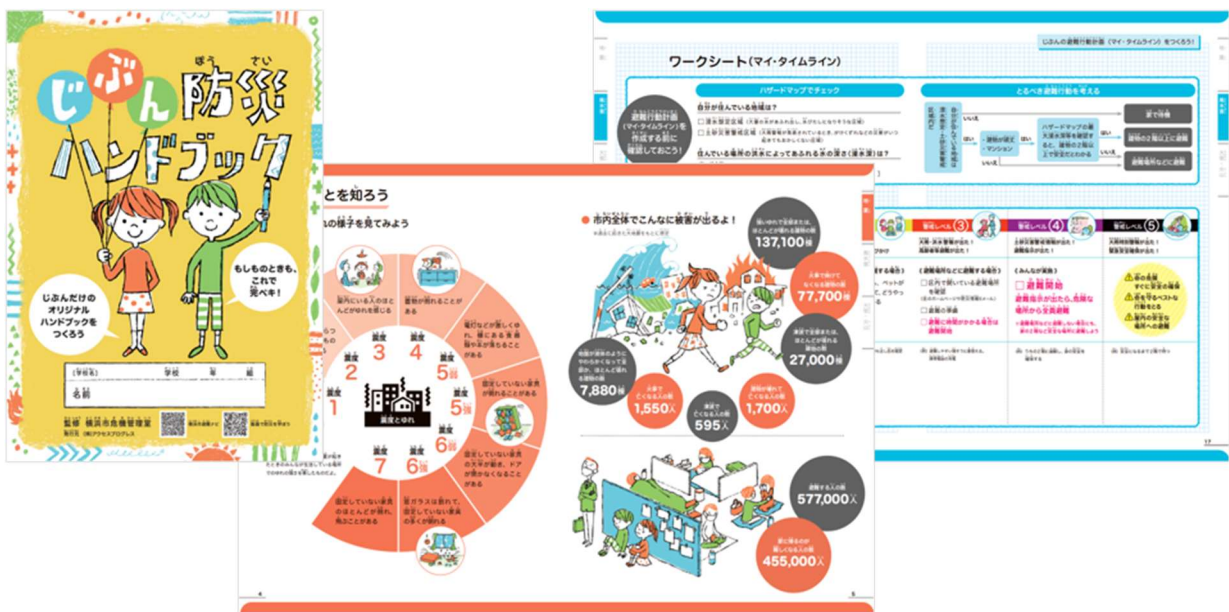


**横浜市との公民連携で、市内小学生向けに「じぶん防災ハンドブック」を発行
～地域における防災意識の啓発に貢献～**

株式会社アクセスグループ・ホールディングス（東証スタンダード・7042）の事業子会社で、プロモーション支援事業を展開する株式会社アクセスプログレス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 山口幸喜、以下「当社」）は、横浜市総務局危機管理室の監修のもと、公民連携により「じぶん防災ハンドブック」を制作・発行し、市立小学校4年生全児童に配布いたします。

「じぶん防災ハンドブック」は、各企業から防災に関連する広告出稿や協賛金を募り、地域における防災意識啓発の学習をサポートする情報誌です。当社は横浜市をはじめ、自治体と連携した防災情報誌の発行に広く取り組んでおり、自然災害によるリスク低減に向け、貢献してまいります。



近年、地震、台風、大雨といった大規模災害による被害が多くなっています。今回の取り組みは、子どもたちが自分自身と家族の身の安全を守る事前の備えを進めるきっかけとなるよう、当社より横浜市の「共創フロント（※）」に提案を行い、一昨年の9月に初版発行が実現しました。本年度も継続が決定し発行3年目を迎えます。

当社では、企業等からパンフレットなどの企画・制作を多数受託しているほか、1つの情報誌等に複数の企業から広告出稿を募集する「連合企画」も、グループ全体で多数手掛けております。「じぶん防災ハンドブック」は、これらの実績を活かし、当社が発

行元となって企画・制作を行ったもので、協賛企業等から広告の出稿を募集して発行いたしました。地震、風水害、大雪や火山災害における正しい知識を学べる内容を子どもたちに届け、体系的な理解と意識啓発を図ります。

「じぶん防災ハンドブック」は、制作・デザイン及び配送等の経費をすべて広告費で負担しており、横浜市の経費負担はありません。当社は、他の都道府県や政令指定都市などにも、同様の広告企画形式での情報誌の発行を提案し、展開しております。防災・衛生関連の事業を通じて、自然災害のリスクの低減に貢献することで、安心・安全に暮らせる社会の実現を目指します。

※共創フロント： 行政と民間が互いに対話を進め、新たな事業機会の創出と社会的課題の解決に取り組むために、横浜市が設置した相談・提案受付窓口です。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kyoso/front.html>

■横浜市「じぶん防災ハンドブック」の概要

- ・横浜市総務局危機管理室の監修のもと、当社が発行元となって、企画・発行します。
- ・地域の企業等から防災に関連する広告の出稿を募集し、その広告費を原資に発行します。
- ・親しみやすいイラストを使用し、「ひとりひとりの備え」「災害時に取るべき行動」が伝わるように工夫しています。
- ・地震編、風水害編、大雪・火山編の3部構成になっており、ワークシートによって、災害時における避難場所や避難行動等友達や家族で検討できるオリジナルのハンドブックです。
- ・毎年、横浜市立小学校の4年生等に配布予定です。また、横浜市ホームページにも掲載されます。

□冊子名：「じぶん防災ハンドブック」

□配布部数：約40,000部

□配布：横浜市立小学校4年生全児童、横浜市民防災センター・横浜市内全区役所に設置
※横浜市民防災センターに来場する児童に対して配布しています。

□配布時期：2022年4月25日より配布

□冊子体裁：A4、カラー28ページ

【会社概要】

株式会社アクセスプログレス

代表者：代表取締役社長 山口幸喜

設立：1982年10月

所在地：東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー24階

資本金：80,000千円

事業内容：プロモーション支援事業（販促プロモーション、業務アウトソーシング、防災・衛生対策等）

内容についてのお問い合わせ

株式会社アクセスプログレス

担当：山崎

Tel：03-5774-2310（代） Mail：koho@access-t.co.jp HP：<https://www.access-t.co.jp/pg/>

報道関係者のお問い合わせ先

株式会社アクセスグループ・ホールディングス

広報担当：影山・田中

Tel：03-5413-3001（代） Mail：koho@access-t.co.jp HP：<https://www.access-t.co.jp/>

（〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 15 階）